



泰山木

想いをカタチに

校長 森田 芳栄

清掃の時間、『仰げば尊し』の曲がBGMで流れてきました。

『贈る言葉』や『旅立ちの日に』等、卒業ソングメドレーの選曲は、放送委員会の粋な計らいです。感慨深くなり、真剣にほうきでごみを集めていた6年生に、「もう卒業だね。この曲、『仰げば尊し』って知ってる？」と尋ねました。「カカトオトシ…?」「…?」「え?」何回か同じやりとりをし、そのうちにお腹をかかえて笑ってしまいました。しかし、『仰げば尊し』は知らなくても、子供たちはこれまで自分に関わってくださった周りの方々に対する感謝の気持ちをあふれるほどもっていて、それをどうにかして伝えたいと思っています。そして今「想いをカタチに表す」活動に取り組んでいます。お世話になった校舎の清掃、家族への感謝、etc・・・（秘密のプロジェクトもあるようなのでこの辺で）。真剣に活動している姿を見ていると、人生の節目節目に「想いを伝える」ことはとても意義深いと感じます。



3学期は、様々な儀式や行事に子供たちが主体的に参加できるよう、心の耕しに重点を置いています。在校生も、小学校時代を共に過ごした大好きな6年生に、感謝の想いがしっかりと伝わるよう、思い出を振り返り、「お手紙を書こう」「プレゼントや招待状をつくろう」「出し物をして笑顔になってもらおう」と、学年ごとに活動しています。そして5年生は、6年生が歩んできた道をたどり、失敗と成功を繰り返しながら、最上級生となる自覚を少しずつ高めています。卒業を祝う会の企画・運営や委員会活動、縦割り清掃班、登校班の引継ぎ等を通して、受け継ぐバトンの意味を考えているようです。



かつて担任した6年生が、卒業を祝う会の当日、「この日のために今までがんばってきたんやぜ!」と嬉しそうな表情を見せていたことが思い出されます。そんなオーバーな!と思いましたが、分かる気がしました。「ありがとう」の想いに浸れる日なのです。

6年生の登校日数は今日を含めて17日。寂しくもあり、希望と優しさに満ち溢れた17日間です。

校歌は体の一部、大切にしたい

「私は、校歌は体の一部のような存在だと考えています。大げさかもしれませんが、宝物のように大切にしたいと常々思っています」これはミュージシャンの財津和夫さんの言葉です。これまで多くの歌手に楽曲を提供してこられた財津さんですが、地元短大の校歌を作词作曲されたこともあるそうです。

校歌は同じ時間や空間を共有した証であり、子供の頃は歌詞の意味もよく理解できずに歌っているかもしれないが、何度も歌ううちに、歌詞とメロディーが一体となって体の中に入り込み、体の一部となるとおっしゃっています。歌は思い出と結びつく力を持ち、中でも校歌は、友達や勉強、中には叱られたことなども、学校生活の記憶として強くつながり、その人にとって格別に大切な歌になるとも。

さて、本校の校歌は昭和 30 年につくられました。作词は富山大学大島文雄教授、作曲は室崎琴月氏によるもので、歌詞には二上山、千保川、泰山木が歌い込まれています。室崎琴月氏はお隣の川原地区出身で「ぎんぎんぎらぎら・・・」の『夕日』でも知られ、市内小学校数校の校歌を作曲されています。博労

小学校の校歌への思い入れも深く、当時数回来校され、博労っ子に歌唱指導をしてくださったそうです。校歌誕生の喜びは百年誌にも記載されています。

校歌
二上山を北にのぞみ
瞳きよらかに澄み
学びの道をほけみゆく
若く希望よ 若く希望よ
われら 博労小学生

二十保川のほとり近く
面輪すやかに映えて
正しい道を、心みてゆく
若く生命よ 若く生命よ
われら 博労小学生

泰山木の花をとおおぎ
胸にまこころは かふる
社会をにない、やがてたつ
若く誇よ 若く誇よ
われら 博労小学生

長い間、待ちあぐんでいた校歌も、今年の正月に作られました。家でもいつも口ずさんでいます。私たちの歌う校歌をまねて、まだ学校へ上がらない小さい子どもでも、片言まじりで歌っていますし、お父さんやお母さんたちも歌われたりして、この広い博労校区が結び合い、手を取り合っていくようです。何だか明るい雰囲気漂っているようです。（博労教育百年の歩みより）

泰山木をうたったこの校歌がいかに人の心をつかみ、博労の人々全体が、前途洋洋、明るい未来を創っていこうと希望に満ちていたかが分かります。

卒業式には、6年生が“社会をにない、やがてたつ”力強く豊かな中学校生活を送ってくれるよう、真心を込めて、一緒に校歌を歌いたいと思います。

あたたかい届け物



先日、地域の方が、「手袋落ちてたよ」と届けてくださいました。

グラウンドの横の道路に落ちていたそうです。見つけたのは、2、3日ほど前とのこと。

手袋は、あたたかくふわふわで、いい香りがしました。

このとき、届けるのが少し遅れた理由がよく分かりました。

<ありがとうございます。校長室で預かっています>

博労小学校ホームページ

学校 HP にて子供たちの様子や活動を発信しています。

ぜひご覧ください。

アドレスはこちらです <https://bakuro-e.takaoka-school.jp>

